

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年6月10日
住 所 埼玉県川越市南田島843-1
県内企業等の名称 株式会社小泉建設
代表者役職 氏名 代表取締役 小泉 昌之

株式会社小泉建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「To make better life より良い生活を作るために」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。地域に根差した企業として、また総合建設業として、環境に配慮した企業活動を通じて住みよい地域社会の一翼を担う。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスの推進を行うことで環境問題への貢献を図る 【現状(2021年)】 コピー用紙30,000枚/年 使用	<2030年に向けた指標> 2021年のコピー用紙使用量比15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年のコピー用紙使用量比5%削減
社会	街の美化活動への取り組み 【現状(2021年)】 実績なし	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:5回/年のべ10人 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:2回/年のべ5人
経済	地場の地産地消を推進し、国産材を活用してお客様、工務店、製材事業者、林業までの資材循環を確立して持続可能なシステムを構築する。 【現状(2021年度指数 1棟あたり)】 使用材積12m ³ 国産材0.749m ³ 比率6.2%	<2030年に向けた指標> 使用材積12m ³ 国産材8.4m ³ 比率70% <取組開始3年後に向けた指標> 使用材積12m ³ 国産材6.11m ³ 比率50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。